

ふるさと再発見！講座

「文学作品からみたふるさと」



私たちが暮らしている町の歴史や文化を楽しく学ぶことでふるさとの魅力を再発見しませんか。
今年は文学作品をテーマに3回の講座を開催します。どうぞ気軽にご参加ください。

10月23日(土)

郷土の文学講座①

日記や文学に見る
炭鉱の子どもたち

10:00~12:00

筑豊の炭鉱で育った子ども達について描かれた日記や文学を読み解くことで、炭鉱育ちの子ども達の暮らしについて考え、その心に触れていきます。

<参加費無料>

12月4日(土)

郷土の文学講座②

直方ゆかりの
伊馬春部と古関裕而

10:00~12:00

旧制鞍手中卒業生で、戦後を代表する著名な放送作家にして歌人・伊馬春部と、朝ドラ「エール」のモデルで、鞍手・直方高校の校歌を作曲した古関裕而について講演します。

<参加費無料>

3月開催予定

直方文学散歩

林芙美子、野見山朱鳥など直方にまつわる作家の文学碑をめぐる散策を予定しています。

<参加費(保険代)500円>

場所 直方市立図書館 筑豊文庫資料室

1回目講座参加受付

10月5日(火)~10月20日(水)

募集人数 15名程度 先着順

受付方法 電話または図書館カウンター

主催 直方市立図書館 ☎0949-25-2240

第1回・第2回講師

木下 良弘 さん

元西日本新聞記者で、現在は直方見聞塾の講師をされています。

きりとり線

申し込み

お名前

電話番号

受付番号

受付者